

平成 30 年 7 月 6 日

各 位

船 井 電 機 株 式 会 社

代 表 者 名 代表取締役 船越 秀明
執行役員社長

(コード番号 6839 東証第一部)

問 合 せ 先 I R ・ 広 報 室

TEL : 072-870-4395

『FUNAIブランド』新製品発表会を7月4日に開催

当社は、2018年7月4日にTKP ガーデンシティ PREMIUM 京橋にて、株式会社ヤマダ電機と共同で2018年度の液晶テレビ6機種14モデル並びにブルーレイディスクレコーダー3機種6モデルの新製品発表会を開催いたしましたので、お知らせいたします。



新製品発表会には94社149名と多数ご来場頂き、大盛況のうちに終了いたしました。

昨年6月のヤマダ電機グループ全店における独占販売の開始から1年が経過いたしました。おかげさまで当初の目標としておりましたシェア、並びに販売台数を上回ることができました。これも一重にFUNAIブランドをご支持頂いた、多くのお客様並びに関係者の皆様のおかげであると、心から感謝申し上げます。

今年度は販売開始2年目となる大変重要な年であり、今後もヤマダ電機グループを通じて、お客様の声に耳を傾け、さらに満足して頂ける商品を提供して参る所存であります。

特に今年度の新製品においては、FUNAIブランド初となる有機ELテレビ並びに4K映像の再生を実現した次世代ブルーレイ規格に対応したブルーレイディスクレコーダーをフラッグシップモデルとして導入すると共に、幅広くお客様にご支持頂けるようラインアップを充実いたしました。また、10月には4K放送が受信可能なセットトップボックスを市場に投入して参ります。

共同発表会の席上にて、株式会社ヤマダ電機 代表取締役会長 兼 取締役会議長 山田 昇様より、去年は製販一体となった初めての取り組みであり、手探りの状態でマーケティングを研究しながら取り組んだが、ヤマダ電機グループの強いネットワークによりシェア目標5%を上回り、7%弱の実績となった主旨の発言がありました。

また、今年度の店舗販売に加えてネット販売も成功させていく為には商品力が一番大きな要因であり、充実した幅広いラインアップの商品が必要との共通認識の下、コストパフォーマンスの面においても優れた当社の実績と実力を高くご評価頂き、当社創業者 故 船井哲良氏との約束である「100万台」を目指す前段として、今年度はマーケット・シェア15%を目指すという力強いご発言を頂き、当社としては身が引き締まる思いであります。

当社はFUNAIブランドの浸透を経営方針の1つに掲げ、全社をあげてFUNAIブランドをより多くのお客様に愛されるブランドへと育て上げ、愛される製品を提供して参ります。

最後になりますが、今年度も株式会社ヤマダ電機と強いパートナーシップに基づいてお客様に支持される製品を作り続けていく所存でございます。何卒一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願いいたします。

以上